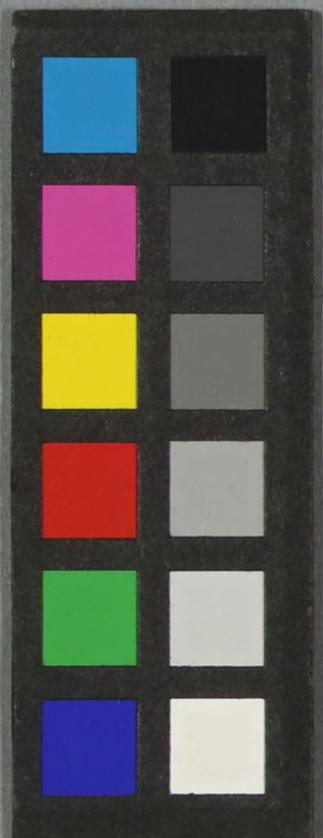


~ 13
3811
22



~ 13
3811
21





柳下亭種員作

~ 13  
3811  
21



蛭妖術  
蟻怪異

見雷也真家傑禪

第十四編上

柳下亭種貞作  
一陽齋豊國画

嘉永三戌  
善彩板  
甘泉堂梓



怎麼黑姬と号る山信越二國界  
野あり然も間遠く信濃國永  
内郡赤川の湖と林蔵し越後國  
頸城郡大明神時上建綿被國  
州の豊島最田水又越後の黒姫山  
前村郡の内中松山西八右  
嶺續多相隔と十余里  
過坂若中見番也山塞と  
路の地程とて策子の  
條少の給迷筆の事  
難所を彼親不知野辺磯辺の嚴  
濤の當とある幸先と市振の濱  
の園圃解話と見え



須磨太郎  
捨子  
土尾六  
乃屋伴左門

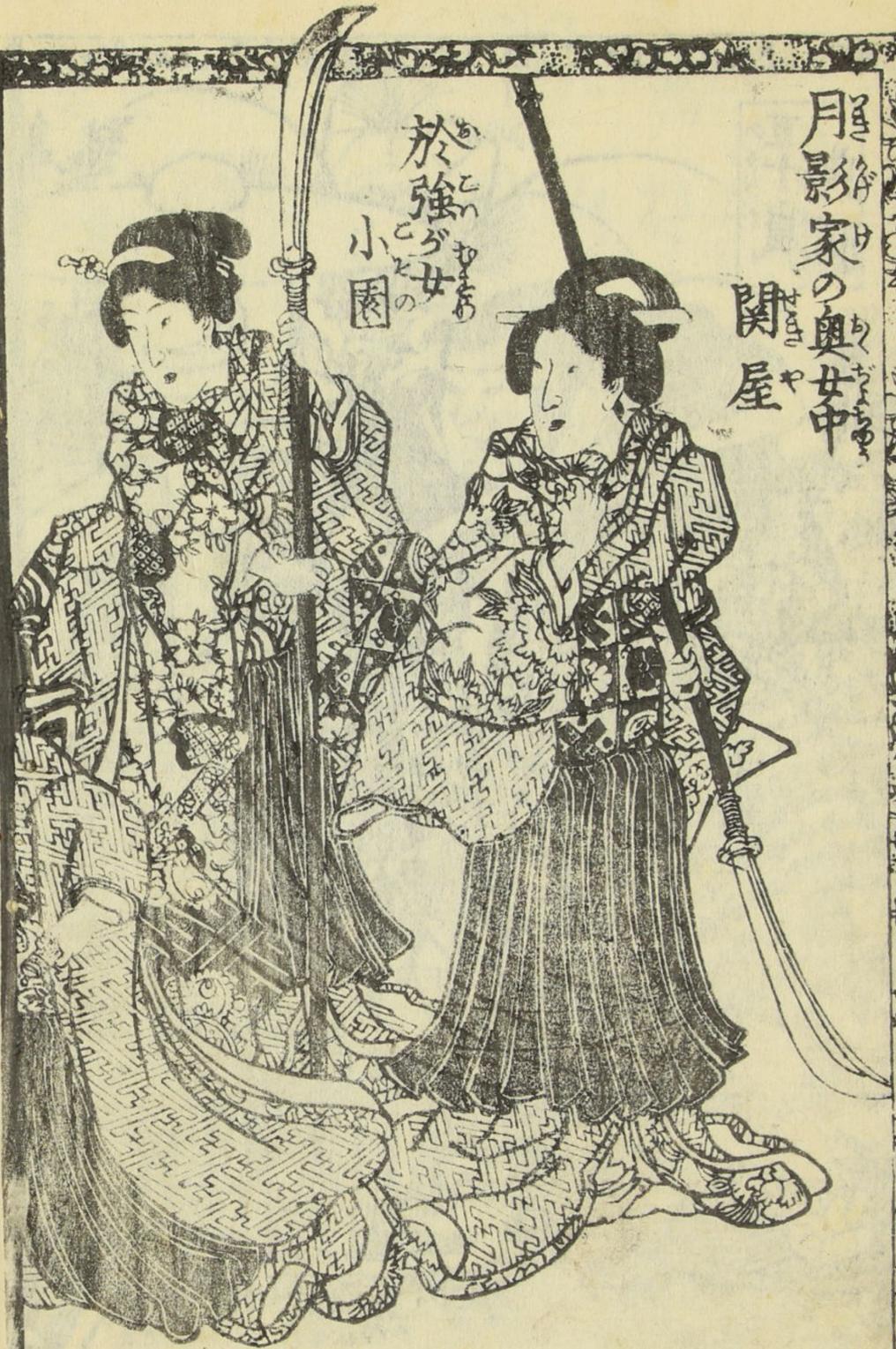
嘉永庚戌玉青柳下亭種貞記

見雷也十四



月影家の奥女中  
関屋

於強あこひの女おんな  
小園こそのの



常矩

蛇うづまのまじりまじり  
恨うらみれれののや

花乃はな  
らら終はら

綱手つなて



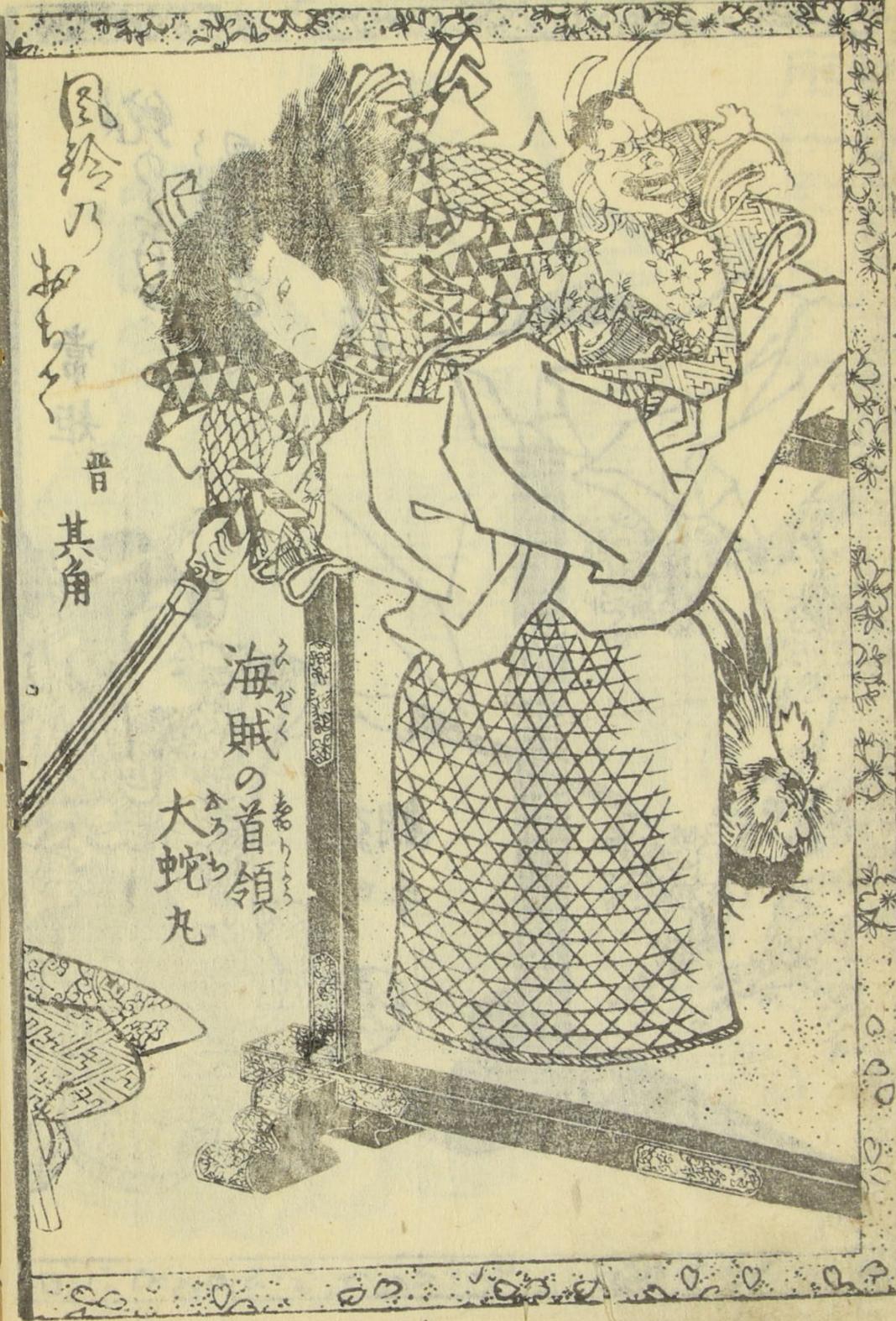


蛭川 忠  
道成寺

月影家の令室  
田毎前

男奉割

高崎の勇助  
義任の娘  
田照



風鈴乃  
おらん  
晋  
其角

海賊の首領  
大蛇丸

見番世廿四





八景七十五  
 此の景は...  
 八景七十五  
 此の景は...  
 八景七十五  
 此の景は...

八景七十五  
 此の景は...  
 八景七十五  
 此の景は...  
 八景七十五  
 此の景は...

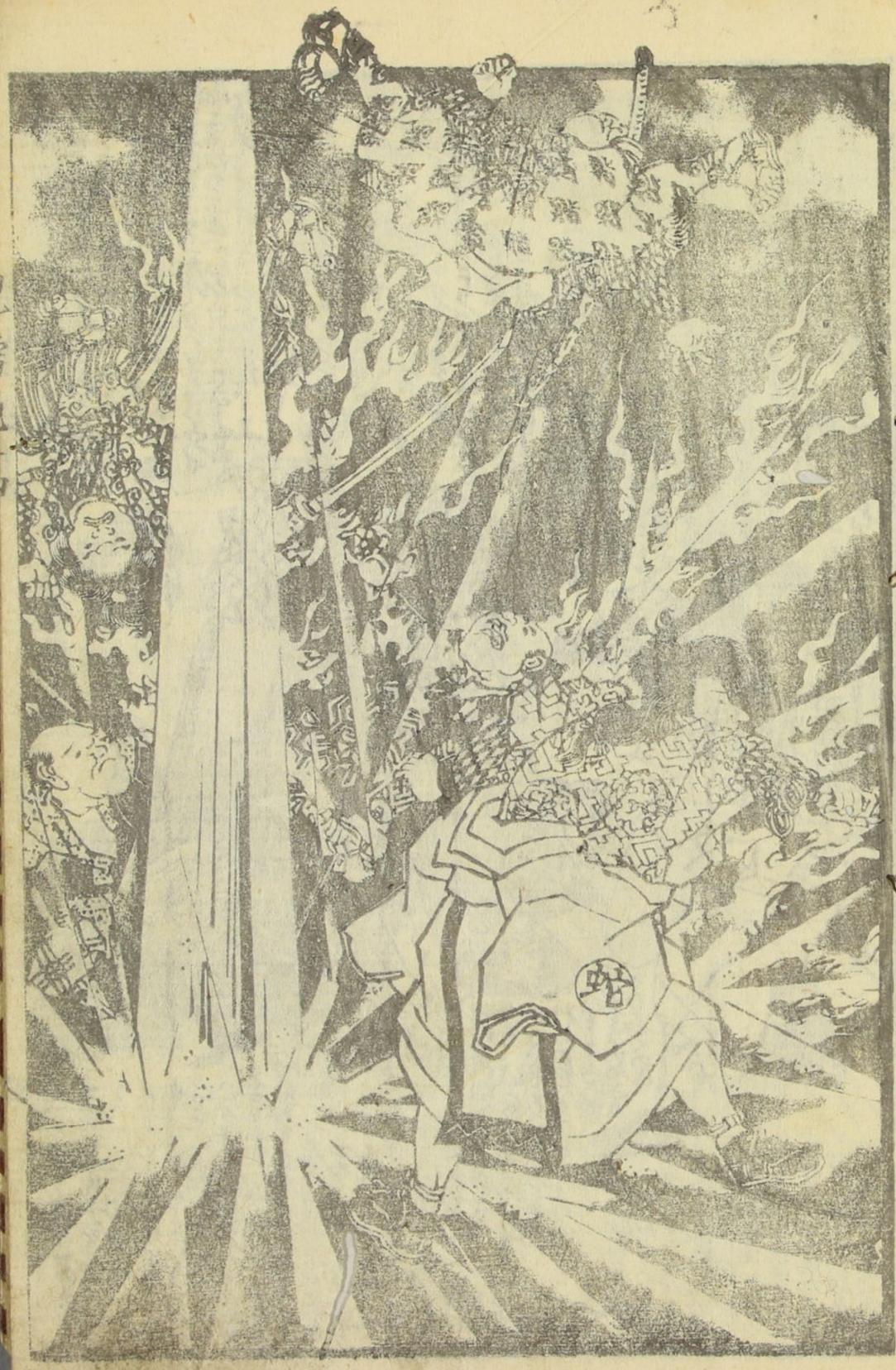


八景七十五  
 此の景は...  
 八景七十五  
 此の景は...  
 八景七十五  
 此の景は...

八景七十五  
 此の景は...  
 八景七十五  
 此の景は...  
 八景七十五  
 此の景は...







明雷廿四

此は明雷の神也  
其の神威は  
天を穿て地を  
貫き鬼神を  
驚かし衆生を  
救ふ也  
其の神徳は  
無量無邊なり  
其の神名は  
明雷也  
其の神所は  
明雷也  
其の神代は  
太古也  
其の神統は  
天皇也  
其の神職は  
明雷也  
其の神祭は  
明雷也  
其の神歌は  
明雷也  
其の神舞は  
明雷也  
其の神楽は  
明雷也  
其の神事  
明雷也

此は明雷の神也  
其の神威は  
天を穿て地を  
貫き鬼神を  
驚かし衆生を  
救ふ也  
其の神徳は  
無量無邊なり  
其の神名は  
明雷也  
其の神所は  
明雷也  
其の神代は  
太古也  
其の神統は  
天皇也  
其の神職は  
明雷也  
其の神祭は  
明雷也  
其の神歌は  
明雷也  
其の神舞は  
明雷也  
其の神楽は  
明雷也  
其の神事  
明雷也

此は明雷の神也  
其の神威は  
天を穿て地を  
貫き鬼神を  
驚かし衆生を  
救ふ也  
其の神徳は  
無量無邊なり  
其の神名は  
明雷也  
其の神所は  
明雷也  
其の神代は  
太古也  
其の神統は  
天皇也  
其の神職は  
明雷也  
其の神祭は  
明雷也  
其の神歌は  
明雷也  
其の神舞は  
明雷也  
其の神楽は  
明雷也  
其の神事  
明雷也





見番也十四



見番也十四

嘉永六年癸丑孟春新雕

芝神明茶 甘泉堂 和泉屋市兵衛板

假名一休草紙

榊下亭種員作  
一雄齋國輝画

初編 一休の神母の孝貞ふれかこまひより深師結内おやうらうら  
り且和の三流が歌帝のふふたを屋の條のまを後と金侯ハ二編小  
及び三編小南へ出生すりすれり幼き頃の形容をたつた三編小  
三編小 江州伊田小宗純義史の流をたつたのふと説 四編 五編 六編  
ついで高年よりついに終極のまをいふ言射のうら女地獄を産し  
於助乳る巻の一路若さうの杯と譽せ小巻列一休物語といひて  
て終る面白く耳をたれらる活めるとつり合さる毛編小休のうら  
西一人の上はる洋をたつ

三編より五編とあま  
女お遠出板仕

板元敬白

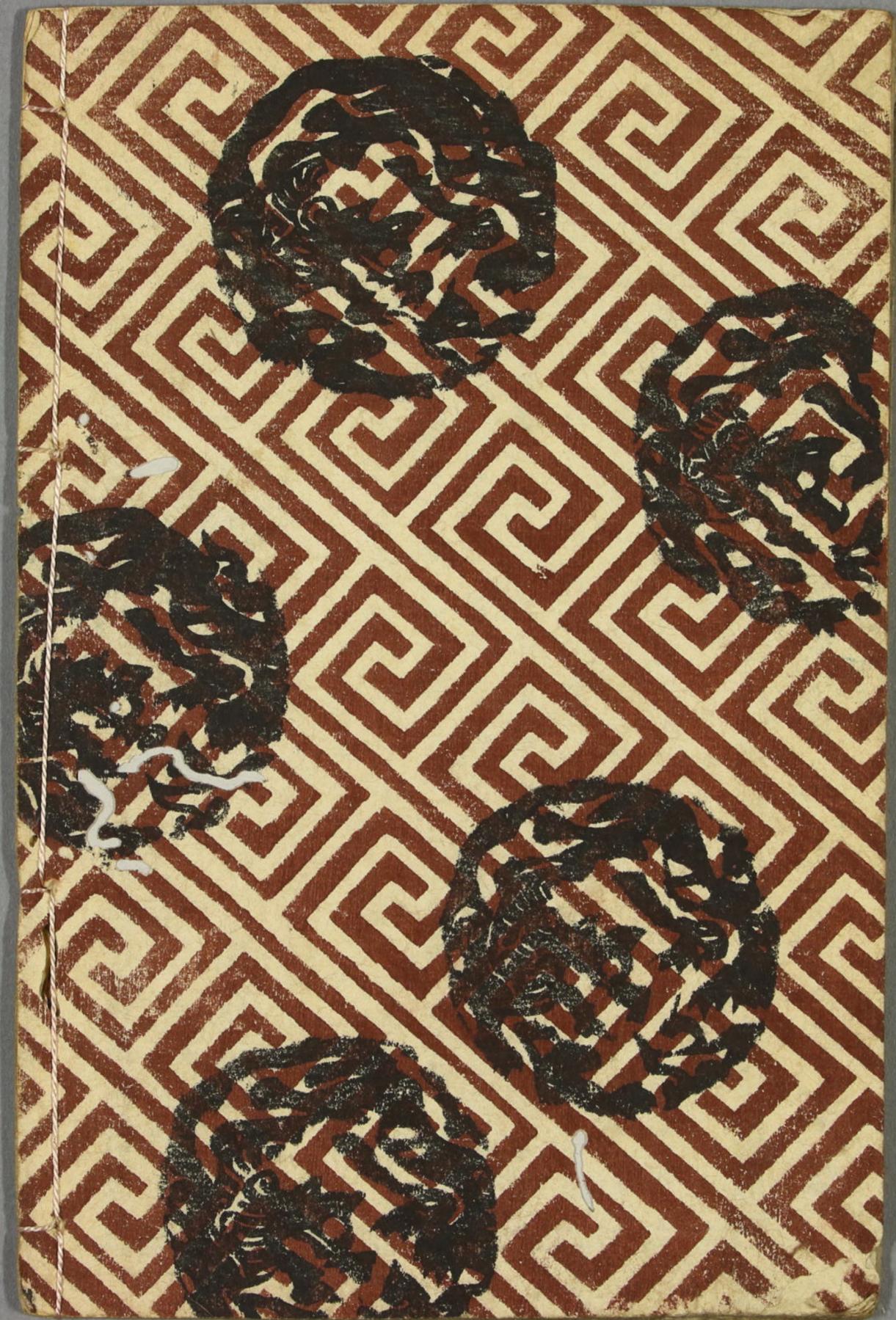
豊国画

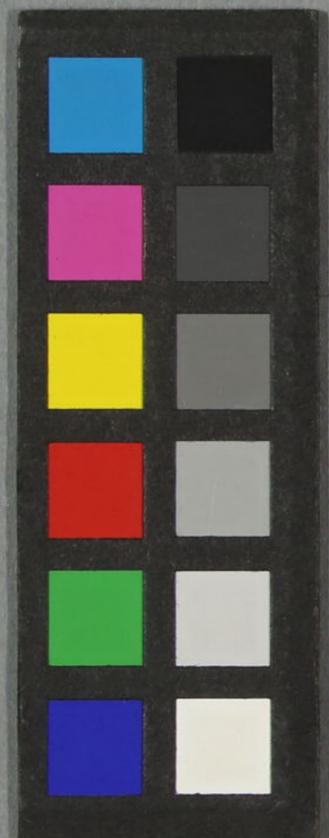


種員作

金川書

久野





門へ13  
3811  
22

# 児雷也家傳

成吉思汗  
成吉思汗  
成吉思汗

種貞化  
豊國の画

甘泉堂様



豊田

三























嘉永六年癸丑孟陬發市標目

種員作  
豊國画

此の種員作は、  
豊國画の  
名作也。  
其の  
筆致は、  
流麗  
なり。  
其の  
内容は、  
人情  
に富  
み、  
見る  
者の  
心を  
和ら  
せし  
むる  
もの  
あり。  
此の  
種員  
作は、  
豊國  
画の  
名作  
也。



此の種員作は、  
豊國画の  
名作也。  
其の  
筆致は、  
流麗  
なり。  
其の  
内容は、  
人情  
に富  
み、  
見る  
者の  
心を  
和ら  
せし  
むる  
もの  
あり。  
此の  
種員  
作は、  
豊國  
画の  
名作  
也。

兒雷也豪傑譚

廿一篇 柳下亭種員作  
廿二篇 一雄齋國輝画  
廿三篇

たは  
女房  
一雄  
六卷

今業平黄面影

六篇  
七篇

柳  
下  
多  
石  
卷

祥瑞白菊物語

五篇  
六篇

新編金瓶梅全輯

自初編 曲亭馬琴翁作  
至十編 一陽齋豊國画  
大尾

書肆甘泉堂芝神明前 和泉屋市兵衛版

